

他県（宮城県及び福島県）産稲わらの放射性物質の検査結果と
それらを給与した可能性のある牛の個体識別番号及び肉の検査結果を公表します

宮城県産及び福島県産稲わらを給与している肉牛農家が新たに 5 戸確認されました。

県で、放射性物質検査を実施し、結果は以下のとおりです。

また、5 農場のうち、1 農場（長岡市）から当該稲わらを給与した可能性のある牛が 2 頭出荷されていきました。

検査結果

（単位：ベクレル/kg）

農場の所在地	品目	検査日	検査結果	
			放射性セシウム （ ）内は牧草換算	放射性ヨウ素
長岡市	稲わら（宮城県産）	7/22	9,200 (2,091)	検出されず
新発田市	稲わら（宮城県産）	7/22	11,700 (2,659)	検出されず
新発田市	稲わら（宮城県産）	7/22	検出されず	検出されず
胎内市	稲わら（宮城県産）	7/22	検出されず	検出されず
胎内市	稲わら（福島県産）	7/22	検出されず	検出されず

※牧草換算

農水省が示した暫定許容値と比較のため、稲わらの水分を 12% と推定し、水分 80% に補正を行った数値

農林水産省が示した牧草等の暫定許容値	放射性セシウム	放射性ヨウ素
	300 ベクレル/kg	許容値はありません

○ 牛 2 頭の肉について、新潟県が検査したところ、結果は次のとおりでした。

品目	個体識別番号	検査日	と畜場 (と畜日)	検査結果（単位：ベクレル/Kg）	
				放射性セシウム	放射性ヨウ素
牛肉	12516-22461	7/22	長岡市営食肉センター (7/12)	61	検出されず
牛肉	12518-80212	7/22	長岡市営食肉センター (7/12)	174	検出されず
食品衛生法の暫定規制値				500	規制値はありません

- 放射線セシウムが検出された新発田市の農場からは当該稲わらを給与した可能性のある牛は出荷されていません。
- 県では、これらの 2 農場に対して、当該稲わらを給与した牛の出荷及び移動の自粛、並びに糞尿・堆肥の農場内での保管を要請するとともに、当該稲わらの給与の禁止を指導しました。

本件についてのお問い合わせ先

稲わらの検査結果に関すること：農林水産部畜産課 電話（直通）025-280-5307（内線）2960

牛肉の流通先の調査等に関すること：福祉保健部生活衛生課 電話（直通）025-280-5206（内線）2680